

## 1 交通事故発生状況

### 1-1 加古川警察署管内 11月末

	人身事故	死者数	傷者数	重傷	物損事故
4年	1,078	9	1,218	47	7,439
3年	1,138	4	1,301	44	7,257
前年対比	-60	+5	-83	+3	+182

### 1-2 市町別 11月末

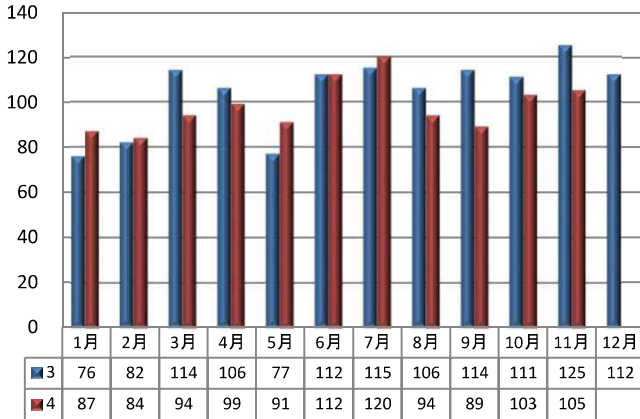
	人身事故	死者数	傷者数
加古川市	848	6	957
稲美町	121	2	141
播磨町	109	1	120

### 1-3 兵庫県下 11月末

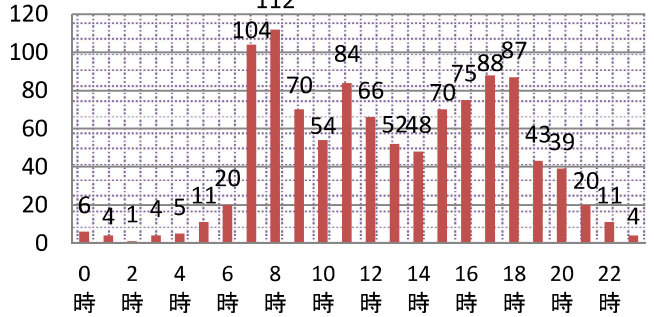
	人身事故	死者数	傷者数	重傷
4年	14,750	109	17,540	905
3年	15,298	99	18,130	1,062
前年対比	-548	+10	-590	-157

## 2 人身事故の特徴

### 2-1 月別人身事故件数



### 2-2 時間別



### 2-3 曜日別

日	月	火	水	木	金	土
124	157	164	162	151	180	140

### 2-5 自転車関係事故

		関係事故			自転車の死傷者	
		件数	死者	傷者	死者	傷者
加古川	4年	327	2	330	2	320
	構成率	30.3%	22.2%	27.1%	22.2%	26.3%
	3年	332	0	334	0	326
	構成率	29.2%	0%	25.7%	0%	25.1%
前年対比		-5	2	-4	2	-6
県下	4年	3,774	21	3,868	21	3,670
	構成率	25.6%	19.3%	22.1%	19.3%	20.9%

### 2-4 高齢者関係事故

		関係事故			高齢者の死傷者	
		件数	死者	傷者	死者	傷者
加古川	4年	392	5	433	5	199
	構成率	36.4%	55.6%	35.6%	55.6%	16.3%
	3年	425	2	472	1	231
	構成率	37.3%	50.0%	36.3%	25.0%	17.8%
前年対比		-33	3	-39	4	-32
県下	4年	5,143	61	5,855	60	3,006
	構成率	34.9%	56.0%	33.4%	55.0%	17.1%

### 2-6 学年別(死傷者) (人)

	幼児	園児	小学生						中学生				高校生				
			小計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	1年	2年	3年	小計	1年	2年	3年
4年	12	5	39	9	5	4	7	11	3	25	9	11	5	80	31	25	24
3年	9	4	34	6	4	6	5	4	9	18	9	4	5	76	21	26	29
前年対比	3	1	5	3	1	-2	2	7	-6	7	0	7	0	4	10	-1	-5

### 2-7 道路別 (件)

	総件数	国道	県道	市町道	その他
4年	1078	204	325	513	36
3年	1138	202	353	528	55
前年対比	-60	2	-28	-15	-19

### 2-8 道路形状別 (件)

	総件数	交差点	交差点付近	単路	その他
4年	1078	574	297	169	38
3年	1138	597	270	214	57
前年対比	-60	-23	27	-45	-19
構成率	当署	80.8%		15.7%	3.5%
県下	14750	70.4%		25.0%	4.6%

(交差点関連事故)

### 2-9 交番別

	加古川市中部			加古川市東部			加古川市西部				加古川市南部		播磨町		加古川市北部			稲美町			
	加古川駅前	日岡	鳩里	東加古川	県農前	野口	土山	両荘	平津	神吉	志方	志方東	尾上	別府	野添	本荘	新神野	神野	八幡	稲美	稲美東
4年	114	16	60	105	17	105	51	20	24	54	26	5	108	88	70	32	15	19	27	106	16
3年	146	11	60	118	23	121	40	26	33	55	14	7	119	85	55	34	7	28	24	116	16
前年対比	-32	5	0	-13	-6	-16	11	-6	-9	-1	12	-2	-11	3	15	-2	8	-9	3	-10	0



## 年末年始の事故防止



年末年始を迎えるにあたり、世間の動きが慌ただしくなり、また、いろいろな人と会う機会が増える時期です。

### 1 飲酒運転の禁止!

飲酒運転は絶対禁止!自分だけでなく、周囲の人が飲酒運転をしようとしていれば、止めてあげてください。また、飲酒運転をするおそれのある人、お酒を勧めないように。自身にも責任がまわってきます。

### 2 生活道路では、速度を落として安全確認!

年末年始は学校が休みになり、また、帰省や買出し等で出歩く機会も増え、普段と違う交通状況となります。生活道路ではいつも以上に速度を落として安全確認に努めましょう。